

関西舞台テレビテクノ&アート協同組合

ドバイ研修旅行（レポート No.1）

平成 30 (2018)年 2 月 4 日(日)～2 月 8 日(木)

はじめに研修とは、職務上必要とされる知識や技能を高めるために、ある期間特別に勉強や実習をすること。また、そのために行われる講習。

◎ 誠に申し訳ありませんが乱筆乱文にて申し訳ありません。

2/4 (1 日目)

21 時 関西国際空港第一ターミナル集合

23 時 35 分 エミレーツ航空にて出発(飛行時間 約 11 時間)

2/5 (2 日目)

ドバイには早朝に着きました！入国し空港を出て思った事は、我が国を上回る近代的な空港である事、そしてバスに乗り込み出発！目に飛び込んで来る光景は我が国のビルをはるかに超える超高層ビル郡たち、ビルの外壁面は面白い事にほとんどがガラスというのが第一印象で、これが砂漠の上に出てくるとは思えなかった。そして、空港より宿泊ホテルに移動し朝食この頃は今から始まる本日のハードスケジュールを知る余地もなかった。

《Mission 1》 バージ・アル・アラブ (BURJ Al Arab)

第一印象は、海に浮かぶ様な建造物！人口島の上に建てられた七つ星ホテルで、独創的なデザイン・全室スイートルーム！日本では考えられない発想に驚く。

《Mission 2》 ジュメライブ・モスク (Jumeirah Mosque)

日本で言うお寺に当たる建物、イスラム教の礼拝堂で中は、時間的な問題で見学できませんでしたが外観はもちろん立派な建造物でした。

《Mission 3》 ドバイ博物館 (Dubai Museum)

230 年前に建てられたアル・ファヒデ砦の一部を利用して作った博物館たくさんの展示物があり書いてある文字の意味はわかりませんでしたが、伝わって来るものを感じました。

《Mission 4》 アブラ船 (ABRA)

川の両岸結ぶ渡船 地元の人々の足 しかし観光客しか見当たらなかった！

## 関西舞台テレビテクノ&アート協同組合

### ドバイ研修旅行 (レポート No.2)

平成 30 (2018)年 2 月 4 日(日)~2 月 8 日(木)

#### 《Mission 5》 ゴールドスーク (Gold Souk)&スパイクスーク (Spice Souk)

街全体で 10t もの「金」が取り扱われている場所とあって活気があるかと思いきや、まだ午前中とあって穏やかな感じで、夜はかなり怖そうな雰囲気とするエリアでした。もちろん 50kg を超えるギネス認定の世界一大きな指輪 (タイバの星) も拝ませて頂きました。

#### 《Mission 6》 ドバイ オペラハウス(DUBAI OPERA) 劇場視察

外観は船を連想させる造りになっており、今流行りのたくさんの機構を持った多目的劇場ホールでした。舞台面と客席面が同じ高さになりアリーナに当たる客席が全て脱着式でき、客席側面の壁が移動し劇場型からホール型 (長方形型) へ場面転換が出来る模様です。

正直、日本にもたくさんの機構を持った劇場・ホールがありますが、きっと場面転換にはとんでもないぐらいの時間・手間・人件費がかかると思われま

す。私はまだ多目的劇場ホールの「正解」を見た事はありません。きっと、「二兎を追う者は一兎をも得ず」だと思います。発想は嫌いでは無いですが・・・。その後、移動し昼食となりました。

#### 《Mission 7》 ドバイ万博会場視察&ドバイパークス (Dubai Parks) 視察

ドバイ万博会場視察は車内からでした。

ドバイパークスの第一印象は大規模なポルトヨーロッパ (和歌山) みたいで平日とあり人はまばらで今後お客さんが増えて来る感じでした

そして、ラージマホール劇場はモスルを連想させる様な外観で日本人が思う劇場の外観では全くなくエントランスも不思議な造りで劇場内は専用劇場・半常設劇場でした。奈落を見学した際舞台や盆周りの機構がコンパクトでとても良かったです。

最後に、映像・照明・音響・特効・大道具でのデモンストレーションを見せて頂き良い勉強になりました。

BUDAI OPERA&ラージマホール劇場、共にとても親切・丁寧にたくさんの事を教えて頂き感謝の言葉しかありません。

その後、移動し夕食の後ホテル移動にて就寝

## 関西舞台テレビテクノ&アート協同組合

### ドバイ研修旅行 (レポート No.3)

平成 30 (2018)年 2 月 4 日(日)~2 月 8 日(木)

#### 2/6 (3 日目) 自主研修日

##### 8:00~12:00 《モーニングサファリ視察》

行動者 kiss(内田・辻村・小澤) ハートス(岩花) つむら工芸(岩倉) 往来(南) 計 6 名  
提案者は kiss 小澤さんで、近未来的な街から 1 時間程度でそれは壮大な砂漠に到着し今まで見た事のない世界に驚き感激いたしました。私的には鳥取砂丘みたいな感じだと思っていたのですが全く違いました。

そして、モーニングサファリスタート 4WD のランドクルーザーに 6 名乗り込み砂漠に突撃！砂漠エリアを猛スピードで爆走し砂丘を使ってジャンプしたりドリフトしたり横転スレスレのドライビングテクニックに圧巻！  
途中、砂漠の真ん中に車を停車し初めて触る「砂漠の砂」今まで触った事のないきめ細やかな砂でまるで「きなこ」を連想させる手触りでした。  
人生初体験良い経験ができました。

##### 13:00~ 《ドバイモール(The Dubai Mall)を視察》

「でかい！」でもまだまだ追加工事をしている進化途中のドバイモールさすが世界最大級のショッピングモール約 1200 店舗も入っているみたいだが、基本的に無縁な店舗が多かった！「まッ！」日本にもある Q's モールやイオンモールの大ボスみたいな感じだが、色々な所にお金を惜しまない飾り付け・オブジェ・室内演出が多々あり驚きの連発でした！

特に驚いたのは、世界一の巨大水槽でした！本来ならチケット購入後入場し、大水槽なら理解できますが、無料エリアから見る事の出来る巨大水槽に驚き 2F・1F・G・LG を時計回りで回りながら視察！ 1 フロワー 70 分ぐらいかかりました。そして、フードコートにて食事、思い切ってドバイ水族館も視察「普通でした！」

##### 18:00~ドバイ・ファウンテン (Dubai Fountain) 噴水ショー見学

過去にラスベガスの「ベラージオ」で見たショーを想像していたので、少しがっかりしました！しかし、20:00~始まった噴水&ブルジュ・ハリファへのライティングショーのコラボは圧巻でした正直「ベラージオ」を超えました。

関舞協チームで多分見る事が出来なかつ方も多かったと思いますが、「残念！」としかいう言葉がありません！その後、夕食がホテルへ

関西舞台テレビテクノ&アート協同組合

ドバイ研修旅行 (レポート No.4)

平成 30 (2018)年 2 月 4 日(日)~2 月 8 日(木)

2/7 (4 日目) 自主研修日

9:30~ 《ブルジュ・ハリファ(アット・ザ・トップ) 視察》

やはり、世界で一番高いビルがそこにあるのなら登るのが当たり前！

ブルジュ・ハリファ 148 階にエレベーターにて登頂！驚きの高さで恐怖心 0  
その展望台から見えるのは建築途中の工事現場ばかりでグランドレベルに  
居た時には解らなかつた部分！ドバイはまだ「すごくなる！」ここから見える  
分でいうと、きっと 35%ぐらいしか出来ていない感じだ。

この労働力や活気はどこから出てきているのかはわかりませんが、すごい国  
である事を痛感するばかりだ！来年・10 年後・20 年後にはきっと「スーパー・  
ドバイ」になっているに違いない。

その後、ブルジュ・ハリファ~ホテルまで徒歩にて帰宅を考え街ブラ実行  
直線距離は 4km ほどで駅数は 2 つ建築現場を見ながら「プラプラ」と進む  
選んだ道はほとんどが行き止まり！進めた道は工事現場への道。そして、「怒  
声」を頂く！たくさんの建築現場を見ていると荒たく・安全性がある工事現  
場ではないのにたくさんの超高層ビルが次々と建っていつている建築基準は  
満たしているのだろうか？疑問です・・・

そして、迷う事 95 分でホテルに到着

19:00 《La Perle by Dragone(ル・パール・バイ・ドラゴン)観劇》

やはり、「シルク・ドゥ・ソレイユ」を想像していただけに残念でしたが、舞台機構に驚き  
演出・出演者たちのパフォーマンスにも感動しとても良かったです。

最後に反省点を挙げるとしたら、旅行者以外で遊びなどを取りまとめる幹事・コーディネ  
ーター・取りまとめ役・音頭取りのような担当がいればもっと大人数でたくさんの思い  
出や色々な事が出来たような気がします！

個々のお財布事情もあると思うので強制ではない程度で・・・

私は、20 カ国ぐらい海外旅行に行っていますが上位に入る良い所でした。

ドバイ研修旅行 レポート  
往来 南